

# ササの苑タイムズ

## 春本番迎え地域周辺を散策 ソメイヨシノが満開(日高病院駐車場)



令和8年4月15日発行  
第139号  
〒370-0002  
高崎市日高町433-1  
TEL: 027-329-7211  
社会福祉法人健康会  
特別養護老人ホーム  
高崎花の苑広報委員会



「華咲く作品展」(第6回)を開催  
塗り絵、書道他26点・25名が参加  
高崎花の苑広報委員会  
が行う苑内作品展(第六  
回華咲く作品展)の募集  
がこのほど締め切られ、  
今回はご利用者25名から  
塗り絵、書道など26点の  
作品が集まりました。  
作品は今月号三面に写  
真掲載し、近日常「第六  
回華咲く作品展」として  
苑内展示を行います。  
また、地域交流活動の  
一環で、この秋に開催さ  
れる地域の新高尾まつり



「地域交流歌声サロン」を企画  
日高町第一町内会いきいきサロ  
ン  
日高町第一町内会の高  
齢者の集い「いきいきサ  
ロン」の四月度行事に、  
高崎花の苑職員による音  
楽演奏グループが招かれ  
「地域交流歌声サロン」  
を日高町第一公民館で開  
きました。  
「同歌声サロン」は高  
崎花の苑が開設以来継続  
して取り組む地域交流活  
動の一環で行っており、  
「日高第一いきいきサロ  
ン」とは長年の間、音楽  
演奏などを通じて交流を  
続けてきました。  
新年度のスタートとな



※参加作品の内訳  
◎塗り絵14点 ◎書道5  
点 ◎工作1点 ◎スクラ  
ップアート1点 ◎俳句  
1点 ◎絵4点

### 新人研修始まる

日高会グループの新人  
研修がこのほど始まり、  
この春からスタートした  
新人職員が、研修カリキ  
ュラム受講の一環で高崎  
花の苑を訪れました。



### 雑感手帖

加藤 和昭

新年度になりまして、  
わが家の教育の一環とし  
て、中学3年生の長男に  
施設見学をさせる機会を  
作りました。目的は中学  
生の間に人の尊厳を感じ  
させて、利他性や向社会  
性を育てる為です。すで  
に私より体は大きく成長  
していますが、そこに内  
面が備わっていないけれ  
ば社会では通用しません。  
わが家は私の父の意向  
もあり、幼い時より長男  
に剣道をさせることとな  
りました。技術や心構え  
は私が教えることになり  
ました。教育投資として  
多くの時間やお金をかけ  
ることになりましたが、  
そこでよくわかったこと  
があります。スポーツを  
させることは非常に子供  
にとって重要なことでし  
て、体力を身に付けるこ  
と、勤勉性、自制心、忍  
耐力、チームワークなど  
いわゆる非認知能力を身  
に付けられることが分か  
りました。

時折、理不尽に厳しい指  
導を受けることもありま  
すが、そこに対するスト  
レスを免れ付けることが  
できる。中学では部員が  
少ないことから、夏以降  
は一年生からキャプテン  
となっていました。本人  
は仕方がない感じであつ  
たと思いますが、キャプ  
テンはリーダーシップを  
とらねばなりません。リ  
ーダーシップはスキルで  
あり、リーダーシッププ  
ロールをとれると上位職に  
なった時に役に立つ。リ  
ーダーシップの経験は学  
生時代にあるような気が  
します。

ちよつと前まで、青白  
い顔をして弱メンタルぶ  
りを見せていましたが、  
最近少し変わってきた  
ようにも感じます。もう  
あと何年か父親の役割  
も終わらそうです。  
(施設長)

### 花見シーズン迎え桜スポット訪問 三号館で外出行事を企画

お花見シーズンを迎え  
る中、このほど三号館各  
ユニットでは外出行事を  
企画しました。  
GSユニットでは、小  
熊知子様が市内有数の花  
見スポット「三ツ寺公園」  
へ。朝からの雨も上がり、  
公園に到着すると池の周  
りをゆっくり回り桜を鑑  
賞。「少し散ってきたけ  
どきれいだね。来られて  
本当に良かった」と大満  
ちの様子でした。



越しの桜見物。また、ご  
自宅だった周辺地域を通  
ると懐かしい記憶が蘇り  
さかんに「うれしいね、  
来られてよかった」と感  
動を口にされていました。  
(G・Sユニット  
M)  
(H・Iユニット  
M)

### 七年度最後の運営推進会議開く

令和7年度の第6回目  
となる運営推進会議が3  
月26日、高崎花の苑2階  
会議室で行われました。  
7年度最後となるこの  
日の会議では冒頭、施設  
長から施設運営推進にあ  
たり一年間無事に推移で  
きたことへの感謝の意を  
伝えました。

この後、苑内運営状況  
報告として、①入所待機

### 施設の花も春本番(カメラスケッチ)



者状況②入所者数及び稼  
働状況③事故報告などの  
説明を行った他、職員

就労状況について説明を  
行い、各推進委員様に意  
見を求めました。  
次回は5月28日(木)  
に開催されます。

### 吉新元民生委員 会長に大臣表彰

民生・児童委員として  
活躍され、このほど退任  
された吉新百合子様に、  
その多大な功績に対しこ  
のほど厚生労働大臣表彰

が授与されました。  
吉新様は新高尾地区民  
生委員会長として重責を  
担う中、地域福祉向上に  
貢献されて来られました。  
一方で現在、高崎花  
の苑の運営推進委員も務  
めておられます。

# 第6回華咲く作品展

## 参加作品



新井美枝子様



村上繁康様



樋口英夫様



浅賀ヤスノ様



山口英子様



渡邊順子様



鈴木静意様



上原貞子様



吉田正美様



伊藤シヅエ様



反町ナヲ江様



杉山和子様



福島美和子様



和田正巳様



殿村チヨ子様



箱田優子様



F・T様



藤本アサ様



和田久子様



善如寺みつ様



宮下榮子様



松本昌子様



小坂橋百合子様



沢頭信夫様

### 「ユニットたより」

#### 「その嘘、本当？」

春本番の季節を迎える中、A Sユニットの四月行事では、一日のエイプリルフールにちなみ、本当でも嘘でも正解になる〇×クイズを行いました。

参加者のうち五十嵐様、渡辺様は終始笑顔で参加され、今田様は「職員と同じ誕生日か？」というクイズに悩みながら〇の札を上げ見事正解されていました。

クイズの正解数が多かった方には、ヨーグルト、ゼリーをプレゼントし、一位の遊佐様と二位の上原様は「やったー！美味しそう！」と喜んでいました。三位になった只木榮市様はこのほか喜び



「三位になったよ」と職員に伝えていました。クイズで楽しく盛り上がった後は、この日午前中から利用者様に手伝って頂き仕込んでいたイチゴムースを「かき回すの大変だったけど、美味しからね！」と皆さん笑顔で召し上がっていました。

#### 「お口のケアで健康を」

Dユニットでは4月18日の「よい歯の日」にちなみ、初の試みとして「正しいお口のケア」講座を開きました。



最初に可愛いイラストの持ち方や磨く手順の解説をすると、皆さん何が始まるのかと怪訝な表情をされながらも耳を傾けていました。

次は歯ブラシや口腔スポンジを手にとって頂き、職員がサポートしながら実践して頂きました。村上様は日頃から得意な歯磨きを披露され、熱心なあまり歯ブラシを放しません。高橋様と浅賀様は並んで洗面台で歯磨きや口腔スポンジを使い、舌を綺麗にしたり積極的に参加されました。

講座が終了すると皆さんそれぞれ「さっぱりしたね」「気持ちがいいね」と爽快感あふれた笑顔を見せていました。

美味しく食べるため、また体の健康にも繋がる

#### 「花より団子だね」

「お口のケア」の大切さを学んだひと時でした。(Dユニット I)

今年の春は天候不順が続き、予定していた日に雨が降り恒例の日高病院駐車場の桜見物が叶いませんでした。

そんな訳で、E Fユニット4月行事では、職員が用意したプリンターの寄せ植えの花をリビングに据えて春を感じて頂きながら「団子づくり」を行いました。

団子は豆腐と片栗粉が材料で、多くの利用者様にお手伝い頂きながら行いました。そのせいで大き上がった団子は小さくましま。それでもワイワイ賑やかに「きな粉」と「あんこ」のおいしい団子が完成し、皆さんに美



味しく召し上がって頂きました。

「やっぱりE Fユニットは花より団子だね」と陰で誰かがささやいていました。

#### 「青空のチャンス」

BCユニットでは、突如現れた青空のチャンスを見逃さず桜スポットの日高病院駐車場へ。満開の桜の下では皆最高の笑顔になり、青空に映える桜を楽しみ、記念のカメラに収まっていました。(B・Cユニット Y)



#### 委員の一言メモ

★桜も散り、花粉も落ちてく頃。先日、大好きな大粒のいちごを買って、一人で完食。元気の源(奎)

★この時季わが家の庭に咲く桜に似たプラムの白い花。今年は雨で早々に散り残念(和) ★黄色い帽子にランドセル。車の初心者マーク。街中で見かけ新生活が始まる春を感じました(里) ★山里のタラの芽が芽吹き、春が訪れたと実感するこの頃(広) ★第六回「華咲く作品展」に応募する利用者様の作品制作を少しお手伝い。展示作品を鑑賞するのが楽しみ(山)

★毎年花粉症で外出時マスク、ティッシュが不可欠。そろそろ終了に期待(季) ★晴れの日のチャンスを見逃さず各ユニット花見を決行。道中に見られたユニットを越えた交流が印象的でした(美)

★平成29年より続く「日高町第一町内いきいきサロン」との交流。施設としてサロンの目的に少しも貢献できればと(井)